

キタニシ生のコロナ対策 10箇条



① 毎朝、体温を測ろう！ 体調が悪い時は、迷わず休もう！

健康観察シートに体温記入。毎朝点検実施。
家で体温を測ってこなかったら、玄関から直接体育館へ行き、検温。
体温を測っていないと、教室には入れません。
朝読書中、観察シートを机に出して、担任チェック。
体調が悪いとき、風邪症状があるとき、熱が 37.5℃以上あるときは
学校に連絡し、休みましょう。そのときは、「出席停止」になります。
後日、課題や補充授業を行い、学習機会の補償をします。

② マスクをつけよう

学校内、バスの中、人といるとき、マスクは着用。
忘れた場合は、ペーパータオルで作ります。職員室へ来てください。
持っていない人は、手作りをして確実に用意しましょう。

③ 咳エチケットはしっかりと

咳をするときは、口を覆う。
学校内はもちろん、公共交通機関利用時も確実に。

④ 手洗いしっかり、自分のハンカチ絶対用意

登校後、トイレ後、食事前、部活前後、必ず石けんで手洗いをしましょう。
自分のハンカチ・タオルで手を拭きましょう。咳対策にも使えるので、必ず持参

⑤ 換気をこまめに、自分たちで

授業前後、授業中、休み時間、換気を実施します。自分たちでも、積極的に行いましょう。
換気で寒くなります。先生に断り、膝掛け、ジャンパーを利用し、体温調整をして下さい。

⑥ 授業では、向かい合わない、大声を出さない

黒板と先生とノートのみよう。
この状況で学校に来る意味。それは、授業を受けるため。勉強するためです。

⑦ 休み時間、じゃれあい、抱き合い、ふざけ合いはしない

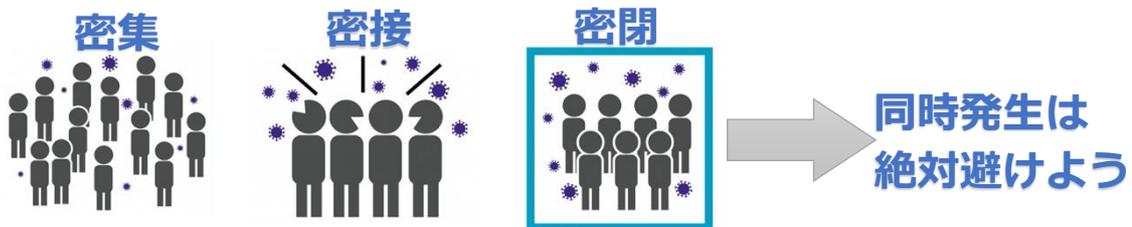
休み時間こそ、皆の行動が試されます。3つの「密」を作らない。
周囲への影響をしっかりと考え、行動をコントロールしましょう。

⑧ 食事は、黙ってもぐもぐと。喋るのは、食べ終わったらたくさんできる。

食べる前は、必ず手洗いを実施。食事中は、食事に集中。黙って食べれば、すぐ終わる。
昼休み、教室では、静かに楽しく、横並びで語り合おう！
体育館等の開放も考えています。ストレスを発散させましょう。

⑨ 登下校、可能な限り、分散に協力を

自転車通学、親の送迎、徒歩で登下校する生徒数を増やしていきたい。
JR利用の生徒は、新札幌ではなく、上野幌まで乗車し、徒歩で来てください。
スクール便、路線は、三つの密が同時発生しやすいためです。皆の協力をお願いします。



⑩ 感染拡大防止には、皆の想像力と思いやり

誰がウィルスを持っているか分からない。持っていて無症状。それがコロナ。
もし、君が感染して気づかぬうちに、大切な人に移していたら・・・
その大切な人は、人工呼吸器をつけている状態に・・・可能性は「0」ではない。
想像力を働かせ、自分のために、大切な仲間のために、大切な家族のために、
正しく怖がり、自分たちの行動をコントロールしていこう。



イラスト
政府広告オンライン